

会員各位（人事・研修担当責任者殿）

一般社団法人 全国住宅産業協会
総務委員長 小尾 一

「数字が苦手な管理職のための財務諸表の読み方研修」の開催について

このたび、管理職及び経営層を補佐する立場のスタッフ職の方を対象に、財務諸表を通じた基礎的な経営分析スキルの習得を目的とした標記研修会を開催することといたしました。

この研修では、財務に対して苦手意識を持つ方でも理解できるよう、企業活動と財務諸表の結びつきや財務諸表の仕組みを基礎から解説します。

つきましては、貴社内で対象となる方にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

なお、この研修は下記のとおりWEBにて研修動画を配信する方法で実施いたします。

受講者はスマートフォンやパソコンなどで、配信期間内であれば、いつでもどこでも手軽に取り組んでいただけます。

記

1. 概要

- (1)実施方法 WEBにて研修動画（事前収録）を配信。
- (2)配信日程 配信開始：令和5年5月22日（月）10：00
配信終了：令和6年3月29日（金）17：00
- (3)総視聴時間 約2時間

※動画の視聴後、アンケートにご協力をお願いいたします。

2. 対象者

管理職及び経営層を補佐する立場のスタッフ職の方

3. 講師

松野満良氏（合同会社カタリスタ 代表執行役員社長
コーン・フェリー・ヘイグループ株式会社 契約ファシリテーター）

4. 参加費

3,000円（消費税込み）回数券使用の場合 1人1枚
後日、連絡担当者宛に請求させていただきます。

5. 申込み

令和5年6月15日（木）までに、申込専用フォーム
(<https://forms.gle/8KwpUHrxJExSaXry6>)にてお申込みください。

6. 利用システム

今回のオンデマンド研修の配信に当たっては、システムに株式会社Jストリームが提供する「J-Stream ミテシル」を利用いたします。

※事前に (<https://bit.ly/3vjpVYg>) より使用可能環境をご確認ください。

7. 問合せ先

TEL 03-3511-0611 担当：大宮

以上

(別紙)

「数字が苦手な管理職のための財務諸表の読み方研修」 概要

ビジネスは数字を抜きにして語ることはできません。社員の業務活動の生産性や延いてはそれが会社全体の財務数値にどのような影響を与えているかを数値化して考える思考を身に付けることで、社員の業務活動を成果に結びつく方向へ効率的に牽引することに繋がるはずです。

そこで、数字に苦手意識をお持ちの管理職の方向けに、財務諸表のしくみや基本的な読み方、さらに財務指標を使った経営分析の代表的な手法をコンパクトに解説しました。

<対象>

- ・管理職及び経営層を補佐する立場のスタッフ職の方

<目的>

- ・財務三表の見方、財務分析の定石を身に付ける
- ・仕事を数字で考えるスキルを身に付けることで、業務活動の生産性向上を牽引する

<研修内容> ※内容を一部変更する場合がございます。

	学習項目 (1項目当たり10～15分程度)	内 容
1	経営サイクルと財務諸表	経営のサイクルとそれを異なる切り口から見える化する代表的な決算書類について理解する。
2	ざっくりわかる損益計算書(前編)	損益計算書の仕組みを学ぶとともに、損益計算書にあらわれた数字の基本的な読み方を理解する。
3	ざっくりわかる損益計算書(後編)	
4	ざっくりわかる貸借対照表	貸借対照表の仕組みを学ぶとともに、貸借対照表にあらわれた数字の基本的な読み方を理解する。
5	ざっくりわかるキャッシュフロー(CF)計算書	CF計算書の仕組みを学ぶとともに、CF計算書にあらわれた数字の基本的な読み方を理解する。
6	利益と現金の違い	簡単な取引記録と簡易な損益計算書・貸借対照表を使って利益と現金にズレが起こる原因を理解する。
7	赤字が出ない売上高	採算のとれる売上高を知る上で欠かせない損益分岐点売上高の考え方と使い方を理解する。
8	経営分析とは	経営分析の目的、手法(比率分析・実数分析)、主な種類について理解する。
9	代表的な経営分析Ⅰ	経営分析の中の、成長性分析、収益性分析について代表的な指標を理解する。
10	代表的な経営分析Ⅱ	経営分析の中の、活動性分析、安全性分析、生産性分析について代表的な指標を理解する。
11	おわりに	仕事の優先順位づけや様々なアイデアを着想することで財務数値の向上に貢献できることを理解する。